

SSL-VPN 接続手順書

(Windows, Mac, Linux 編)

目次

クライアントソフトのダウンロード	1
クライアントソフトのインストールと利用方法.....	2
◆Windows 版 Pulse Secure.....	2
◆MacOS 版 Pulse Secure	8
◆Linux 版 Pulse Secure	15

Windows や MacOS, Linux にクライアントソフト『Pulse Secure』をインストールすることにより, SSL-VPN が使用できるようになります。

クライアントソフトのダウンロード

1. クライアントソフトダウンロードページ (下記 URL) にアクセスします。

<https://sw.media.gunma-u.ac.jp/ssl-vpn/>

ログインページ画面が表示されますので, ユーザ ID・パスワードを入力し[送信]ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web page titled "全学ソフトウェアライセンス ~Pulse Secureダウンロード~". Below the title is a message: "全学認証アカウントのユーザID, およびパスワードを入力し, ダウンロードページへお進みください。" (Please enter your university authentication account user ID and password to proceed to the download page). On the right, it says "あなたのIPアドレス:" followed by a masked IP address. The main form is titled "全学認証アカウント" and contains three fields: "ユーザID" (User ID), "パスワード" (Password), and a "送信" (Send) button. The "ユーザID" and "パスワード" fields are highlighted with a red box, as is the "送信" button.

2. ログインに成功すると, インストールするソフトウェアの選択画面が表示されます。注意事項を確認したのちに, ご自身の環境にあったソフトウェアをダウンロードしてください。

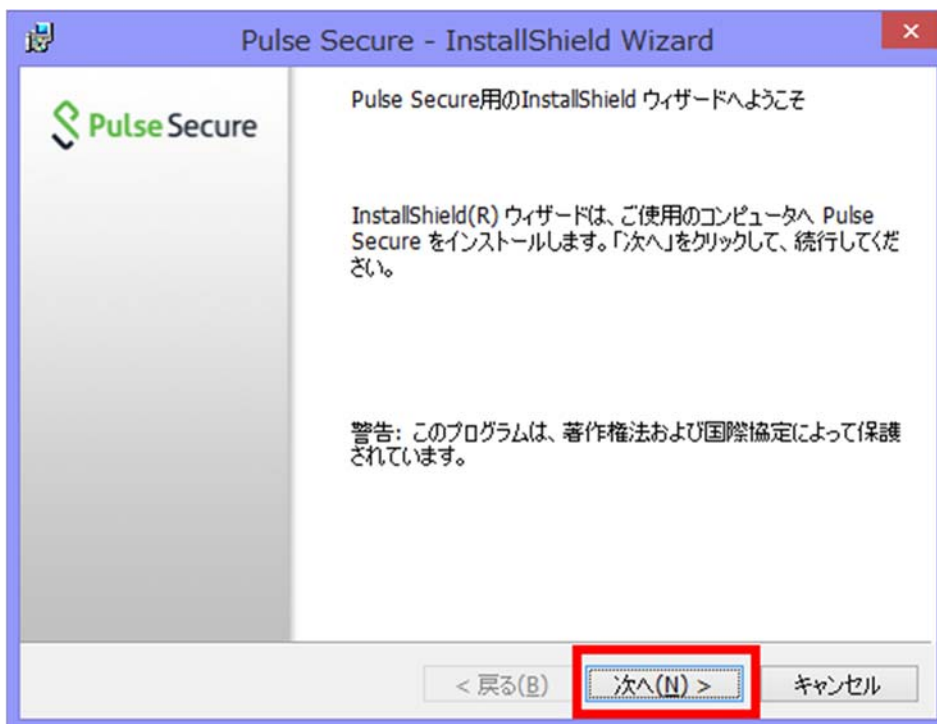
The screenshot shows a web page titled "全学ソフトウェアライセンス ~SSL-VPNクライアントソフトダウンロード~". Below the title is a message: "さま ログイン成功しました。" (Welcome, login successful). Below that is a notice: "SSL-VPNクライアントソフトのご利用にあたり, 以下の事項へ同意したうえでダウンロードおよび, インストールを行なってください。" (When using the SSL-VPN client software, please agree to the following items before downloading and installing). The main content is divided into two sections: "注意事項" (Notes) and "インストールソフトウェア" (Install Software). The "インストールソフトウェア" section is highlighted with a red box and lists the following options:

- Windows OS
 - Windows 7 SP1, 8.1, 10 64bit版 ⇒ [Pulse Secure 64bit版](#)
 - Windows 7 SP1, 8.1, 10 32bit版 ⇒ [Pulse Secure 32bit版](#)
 - Windows Vista 64bit版 ⇒ [Network Connect 64bit版](#)
 - Windows Vista 32bit版 ⇒ [Network Connect 32bit版](#)
- Mac OS X
 - OS X v10.8, v10.9, v10.10, v10.11 ⇒ [Pulse Secure](#)
- Linux
 - openSUSE 12.1, 11.x, 10.x
 - Ubuntu 14.04 LTS, 11.x, 10.x, 9.10
 - Redhat Enterprise 5 ⇒ [Network Connect](#)

クライアントソフトのインストールと利用方法

◆Windows 版 Pulse Secure

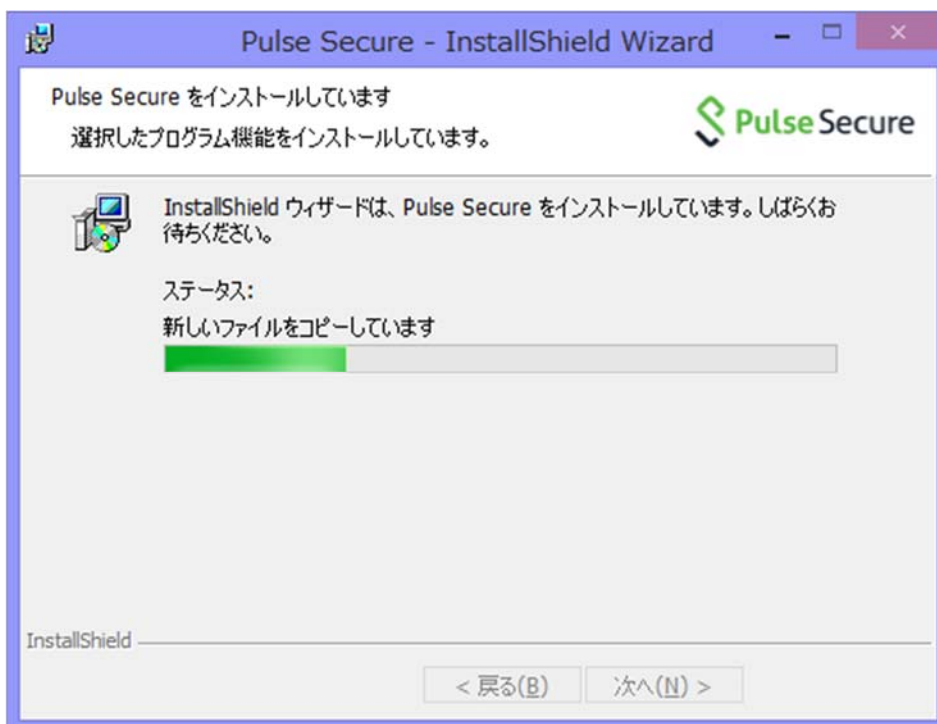
- (1) ダウンロードしたファイルを実行します。インストールウィザードが開くので[次へ]をクリックします。



- (2) セットアップタイプが表示されますが、そのまま[次へ]をクリックします。



- (3) インストールの準備ができたメッセージが表示されるので、[インストール]をクリックします。その後インストールが始まります。



- (4) インストールが完了したメッセージが表示されるので、[完了]をクリックします。



- (5) 『+』 ボタンをクリックします。



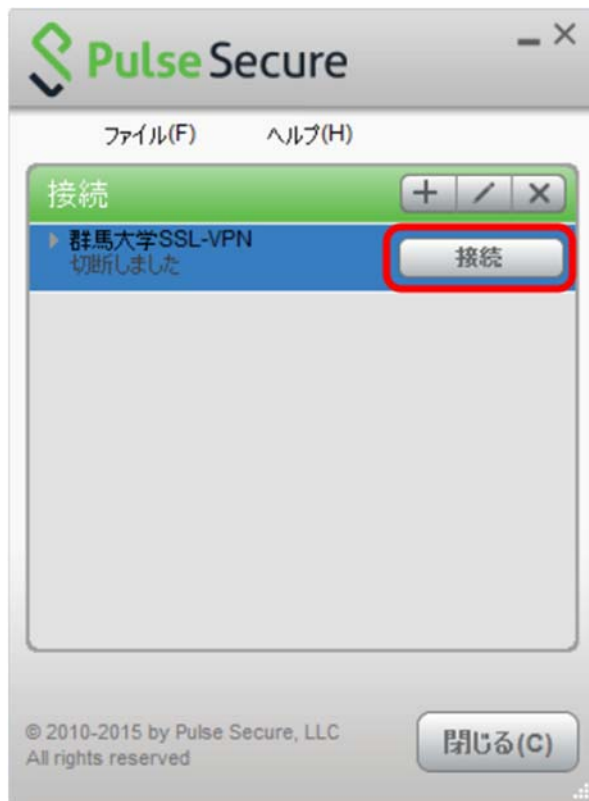
(6) 名前および URL を入力し、[追加]をクリックします。

名前：自由です。

URL：<https://vpn.gunma-u.ac.jp/>



(7) [接続]をクリックします。



- (8) ユーザ名とパスワードの入力画面に切り替わるので全学認証アカウントのユーザIDとパスワードを入力し、[接続]をクリックします。

※[設定を保存]にチェックを入れると次回接続時からユーザ名とパスワードの入力が省略できます。



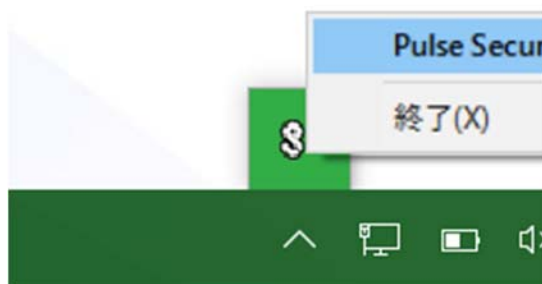
- (9) 以下の状態（緑のチェックマーク）になったら、SSL-VPNで接続された状態となります。



(10) 利用が終わったら、[切断]をクリックし終了となります。



(11) 2回目以降、起動する際はスタートメニューやタスクバーより起動してください。

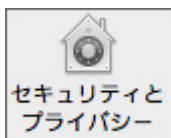


◆MacOS 版 Pulse Secure

《注意》

Mac OS X 10.8 から導入された Gatekeeper 機能により、実行ファイルの開発元が確認されるようになりました。Gatekeeper とは、新しいセキュリティメカニズムで、不明な提供元からのアプリケーションが意図せずインストールされる事態を回避することができます。この Gatekeeper 機能により、Junos Pulse がインストールできないケースがあるため、以下の設定を行ってください。

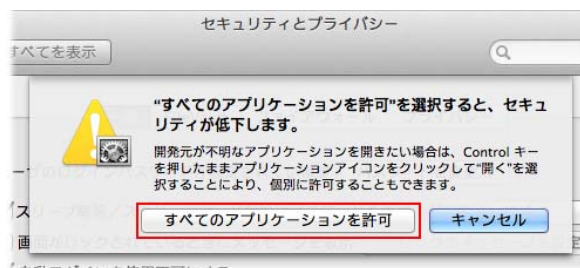
- (1) アップルメニューから[システム環境設定]を選択します。
- (2) [セキュリティとプライバシー]を選択します。



- (3) [一般]タブの[ダウンロードしたアプリケーションの実行許可]セクションで、[すべてのアプリケーションを許可]を選択します。



- (4) 「“すべてのアプリケーションを許可”を選択すると、セキュリティが低下します。」という警告が表示されたら、[すべてのアプリケーションを許可]をクリックします。

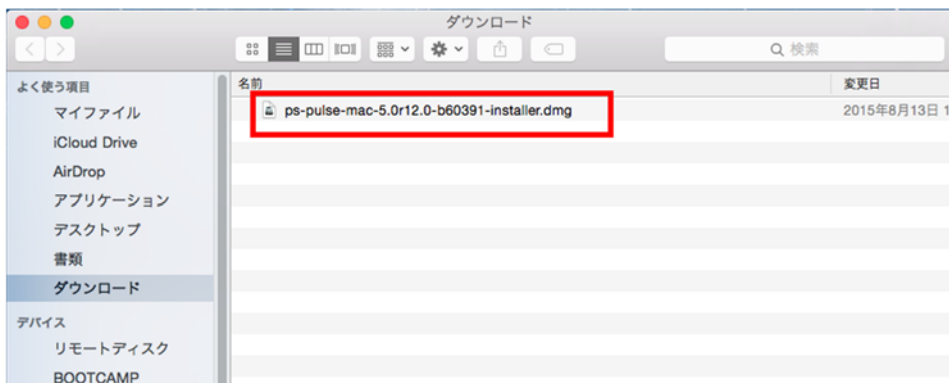


- (5) システム環境設定を閉じます。
- (6) アプリケーションを起動、またはインストールします。
- (7) 「<ファイル名>の開発元は未確認です。開いてもよろしいですか？」と表示されたら[開く]をクリックします。

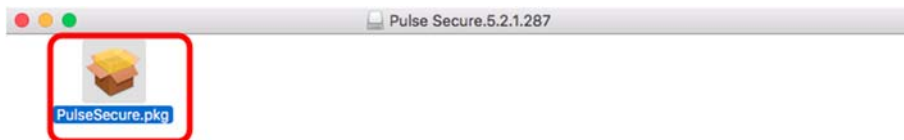


- (8) アプリケーションのインストールおよび起動が正常に完了した場合は、**変更した設定を元に戻してください。**

- (1) ダウンロードしたファイルを開きます。



- (2) [PulseSecure.pkg]をダブルクリックします。



(3) インストーラが立ち上がります。[続ける]をクリックします。



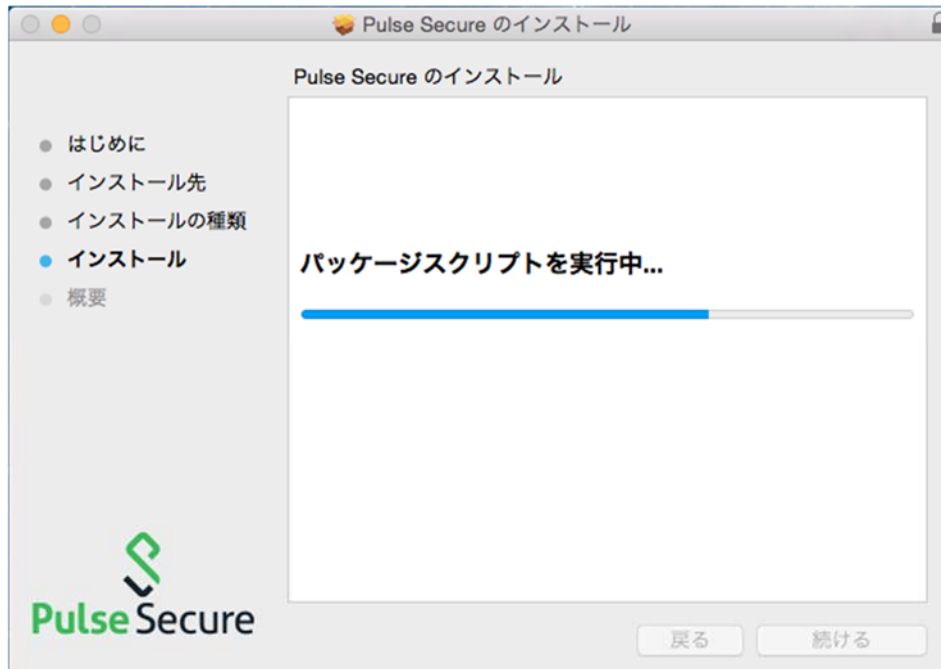
(4) [インストール]をクリックします。



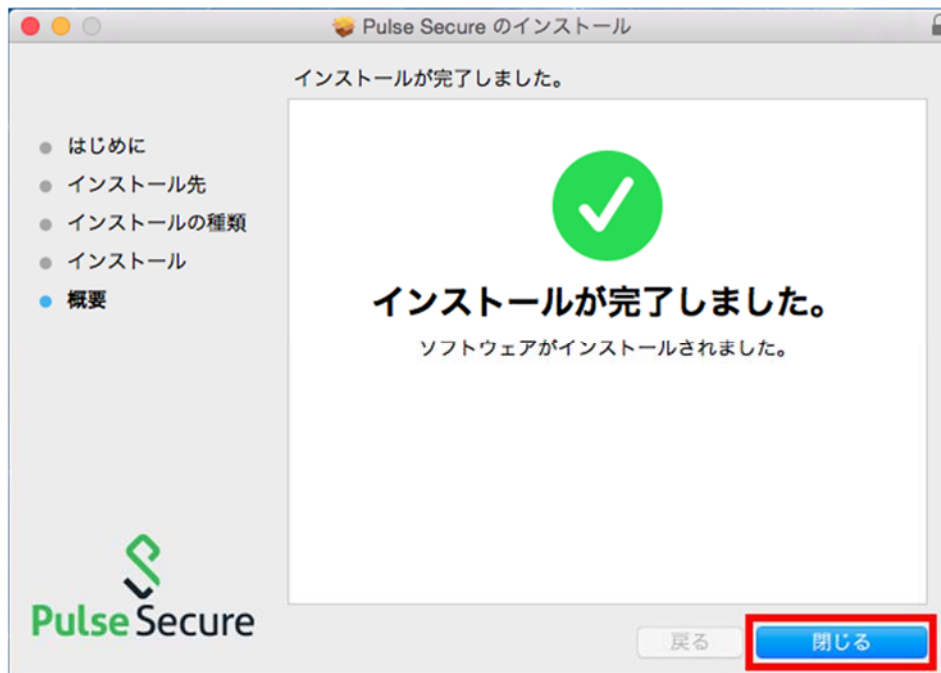
- (5) ご自身のパソコンの管理者パスワードを入力して[ソフトウェアをインストール]をクリックします。



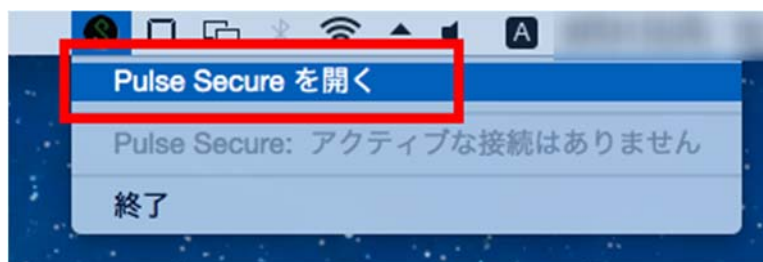
- (6) インストールが開始されます。



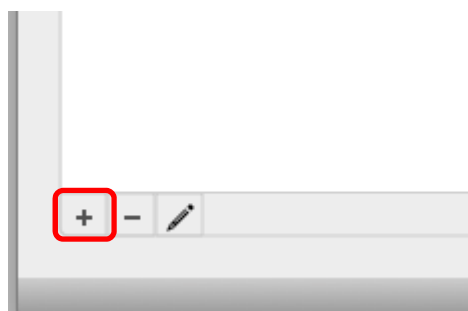
(7) インストールが完了したら、[閉じる]をクリックします。



(8) メニューバーより PulseSecure を開きます。



(9) ウィンドウ左下の『+』ボタンをクリックします。



(10) 名前および URL を入力し, [追加]をクリックします。

名前: 自由です。

URL: <https://vpn.gunma-u.ac.jp/>



タイプ UAC または SSL-VPN

名前 群馬大学SSL-VPN

サーバー https://vpn.gunma-u.ac.jp

接続 キャンセル 追加

(11) [接続]をクリックします。



(12) ユーザー名とパスワードの入力画面に切り替わるので全学認証アカウントのユーザー ID とパスワードを入力し, [接続]をクリックします。

※[設定を保存]にチェックを入れると次回接続時からユーザー名とパスワードの入力が省略できます。



群馬大学SSL-VPN

ユーザー名

パスワード

設定を保存

キャンセル 接続

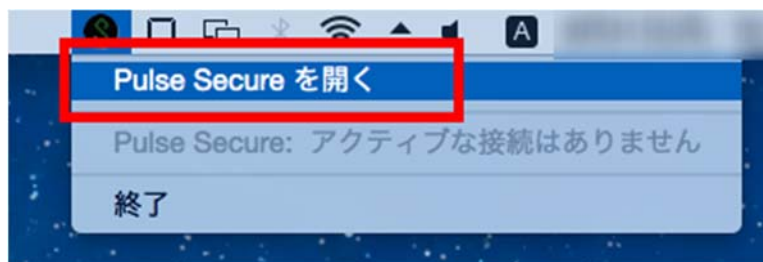
- (13) 以下の状態（緑のチェックマーク）になったら、SSL-VPN で接続された状態となります。



- (14) 利用が終わったら、[切断]をクリックし終了となります。



- (12) 2回目以降、起動する際はメニューバーより起動してください。



◆Linux 版 Pulse Secure

以下の注意事項を踏まえた上で、ご利用ください。

- 以降の手順は **Ubuntu 16.04 LTS 64bit 版**にて作成しています。
- Linux 環境については手順が様々あるため、ここに記載していない例についてはご自身でお調べください。また、ここに書かれている例でも導入されているパッケージ等により動作が異なる場合があります。
- クライアントソフトやパッケージのインストールの際には root 権限を持ったユーザが必要となりますので、ご注意ください。
- 事前にインストール済みのパッケージは最新の状態に更新してください。
- 本作業後に他のシステムやアプリケーションの動作に不具合が生じた場合のサポートはできませんので、あらかじめご了承ください。

- (1) ターミナルを開き、パッケージをダウンロードしたディレクトリへ移動します。
例：Downloads ディレクトリにインストールパッケージがダウンロードされているものとして。

『\$』以降のコマンドを実行してください。

```
$ cd Downloads
```

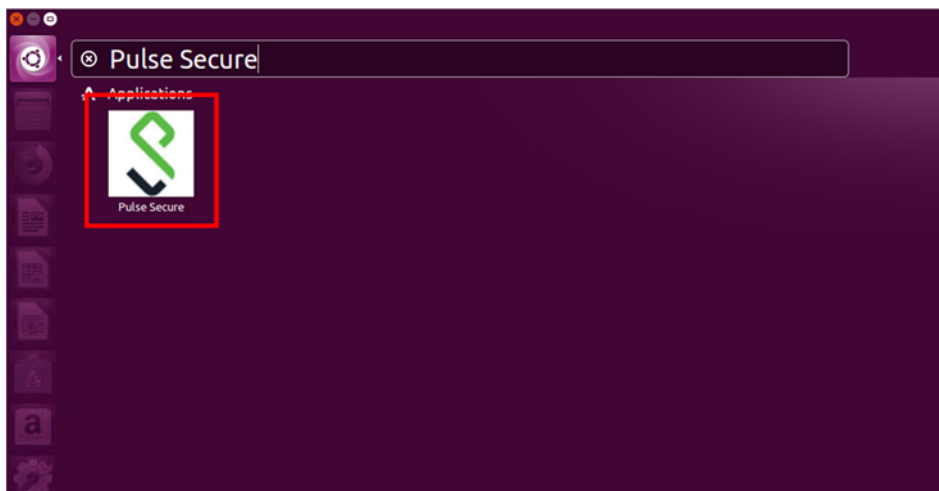
- (2) 以下のコマンドでインストーラを実行します。

```
$ sudo dpkg -i <package-name>
```

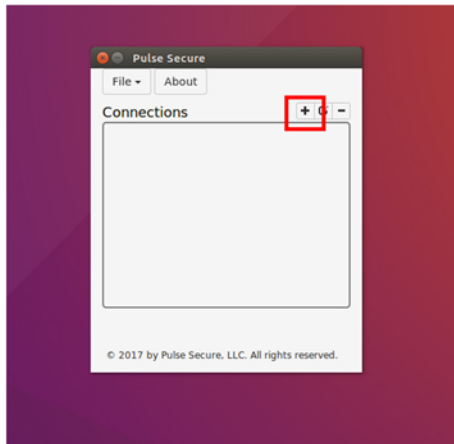
- (3) 依存関係のあるパッケージをインストールします。

```
/usr/local/pulse/PulseClient_x86_64.sh install_dependency_packages
```

- (4) 検索で『Pulse Secure』と入力し、アプリケーションに表示されたアイコンをクリックします。



(5) ウィンドウ左下の『+』ボタンをクリックします。



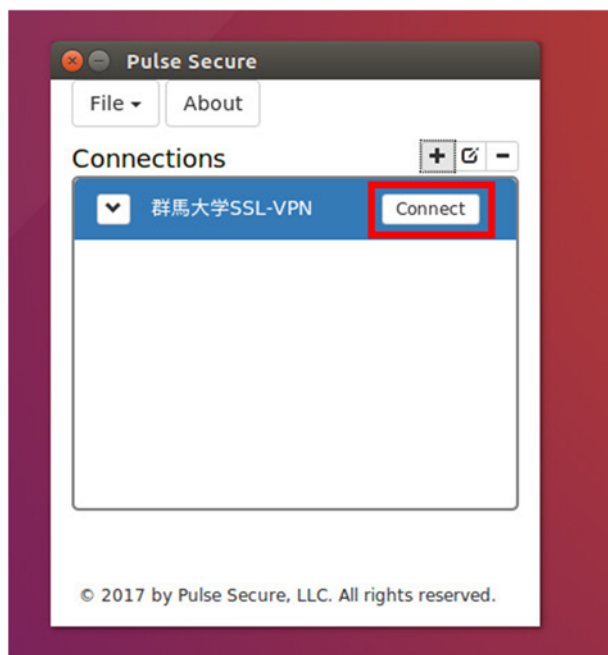
(6) 名前および URL を入力し, [Save] をクリックします。

名前 : 自由です。

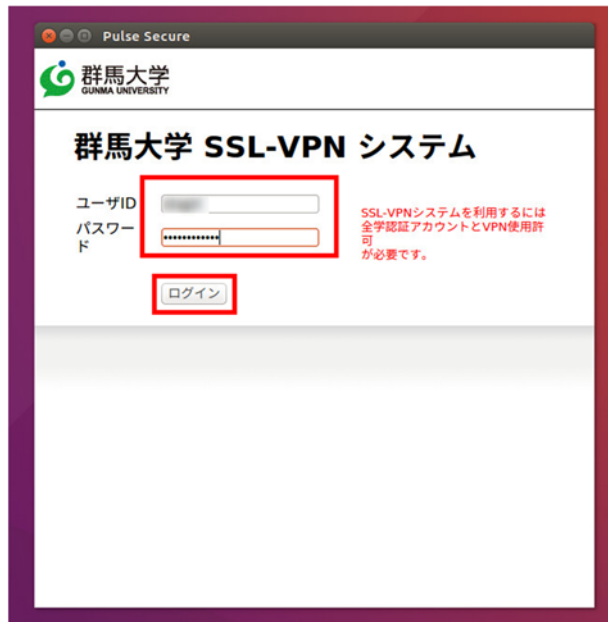
URL : <https://vpn.gunma-u.ac.jp/>



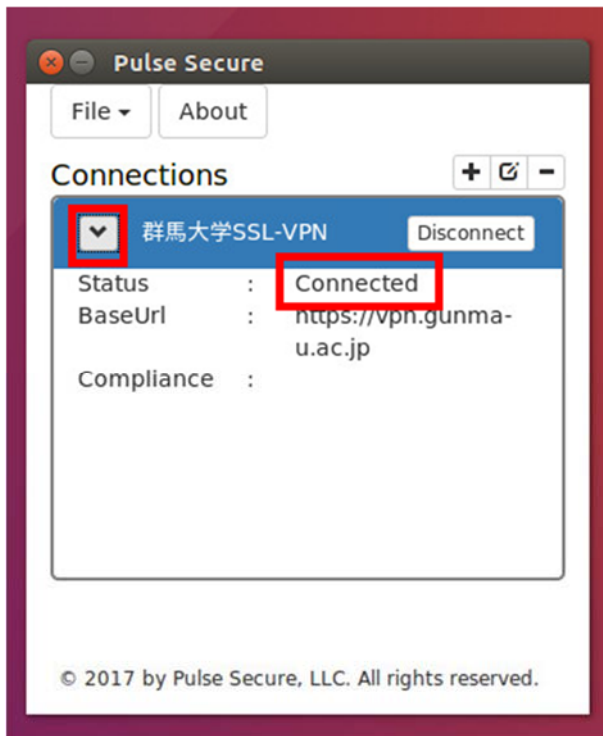
(7) [Connect]をクリックします。



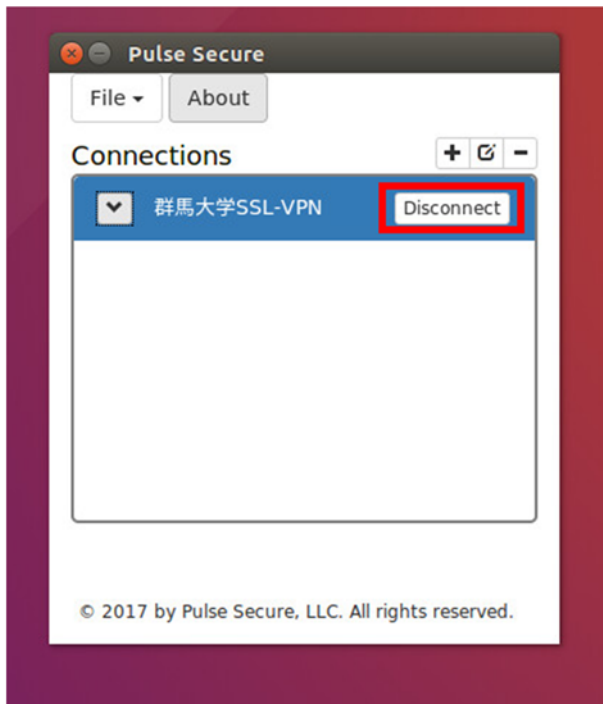
(8) ユーザーID とパスワードの入力画面に切り替わるので全学認証アカウントのユーザーID とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。



- (9) 下矢印のアイコンをクリックし、Statusが『Connected』になったら、SSL-VPNで接続された状態となります。



- (10) 利用が終わったら、[Disconnect]をクリックし終了となります。



【注意】

・お問い合わせいただく際には、群馬大学で配布しているメールアドレス（全学 Gmail 等）から sw@ml.gunma-u.ac.jp へお送りください。私的利用のフリーのメールアドレス等からの問い合わせには一切お答えできません。